

## 5 財産に関する調書

この調書は、地方自治法施行令第166条第2項の規定に基づき、本年度における財産の異動状況を明確にするため調製されたものである。

区 分		単位	令和3年度末 現在高	決算年度中 増減高	令和4年度末 現在高	
公有財産	土 地	㎡	5,536,704.80	4,847.87	5,541,552.67	
	建 物	㎡	1,089,662.46	△7,334.95	1,082,327.51	
	山 面 林 積	面積	㎡	2,302,674.19	△494.91	2,302,179.28
		立木の推定蓄積量	㎡	55,247.00	0	55,247.00
	無体財産権	件	0	6	6	
	有価証券	千円	856,300	0	856,300	
	出資による権利	千円	458,796	△1	458,795	
物 品	台	833	15	848		
債 権	千円	2,554,894	△56,685	2,498,209		
基 金	千円	29,442,162	1,400,243	30,842,405		

(備考1) 「立木の推定蓄積量」は、5年ごとに県が作成する「森林簿」の数値を基に記載している。

(備考2) 「物品」は、取得価格100万円以上のものについて記載している。

(備考3) 「基金」の年度末現在高は、各年度3月末日時点であり、出納整理期間中の増減は翌年度に反映する。

(注1) 「土地」の決算年度中増減高には、過年度分の数値の修正△7,673.43㎡を含む。本来の令和4年度中増減高は12,521.30㎡である。

(注2) 「建物」の決算年度中増減高には、過年度分の数値の修正△5,630.71㎡を含む。本来の令和4年度中増減高は△1,704.24㎡である。

(注3) 「無体財産権」の決算年度中増減高には、過年度分の数値の修正の増減を含む。本来の令和4年度中増減高は0件である。

公有財産については、高山公園予定地や複合アグリビジネス拠点施設(道の駅くるめ)関連用地等の取得と、本年度に実施したため池や原野の台帳整備による面積の変更により、「土地」が増加している。また、市営住宅の解体等により、「建物」が減少している。

そのほかの財産の増減の主な内容(純増、純減のみを記載)は、次のとおりである。

### (1) 公有財産

#### ア 土地

増 加 分		減 少 分	
高山公園予定地	1,255.42 ㎡	大善寺住宅跡地	1,567.46 ㎡
複合アグリビジネス拠点施設	822.00 ㎡	鳥越団地跡地	920.67 ㎡
北野生涯学習センター	732.00 ㎡	北野道場・文化財倉庫跡地	560.00 ㎡

#### イ 建物

増 加 分		減 少 分	
久留米市美術館	176.89 ㎡	新沓方団地	1,165.60 ㎡
消防団第36分団格納庫用地	84.00 ㎡	安武団地	303.88 ㎡

ウ 山林（立木の推定蓄積量） （増減なし）

エ 無体財産権 （増減なし）

オ 有価証券 （増減なし）

カ 出資による権利

増加分	減少分
(なし)	独立行政法人 高齢・障害・求職者 支援機構出資金 1千円

(2) 物品

増加分	減少分
蓄電器 4台	軽貨物自動車 3台
コンベクションオープン 3台	普通乗合自動車 1台
	消防ポンプ自動車 1台

(3) 債権

増加分	減少分
市民税 38,637千円	地域総合整備資金貸付金 58,822千円
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 36,260千円

(4) 基金

基金は、条例に基づいて積立て、保管、運用、取崩しが行われ、その設置目的に沿った事業遂行が求められる。

本市の積立基金には、年度間の財源調整に充てる財政調整基金、市債の償還財源に充てる減債基金、必要な土地取得に充てる土地開発基金、都市計画事業促進の財源に充てる都市建設基金を主要4基金とし、このほか、ふるさと久留米応援基金など特定目的のために設置した23の基金<sup>(注)</sup>がある。

基金の詳細については、審査資料第27表「基金現在高」のとおりである。

決算附属書類で基金額として表示されるのは、3月末日時点における残高であり、本年度末の基金残高は前年度から14億24万3千円増加し、308億4,240万5千円となっている。

本年度は、普通建設事業が減少したことや、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の有効活用を図ったこと等により、財政調整基金等の主要4基金の取崩しは行われていない。

(注) 久留米市水源かん養基金は、事業完了に伴い令和4年12月22日に廃止されたため、除外している。

増加分	減少分
ふるさと久留米応援基金 718,568千円	久留米市スポーツ振興基金 72,124千円
久留米市競輪場施設等改善基金 552,433千円	久留米市産業技術振興基金 15,026千円